

りっぷる

エスコープ大阪機関紙

第180号

12

17. .11

C o n t e n t s

表紙

・地域包括ケアシステムの実現に向けて

P3

・活動報告 アイワ研究会訪問／  
【韓国交流】原州訪問／  
おもてなし料理講習会  
・組合員紹介 ・消費材紹介

P2

・生産者とすすめる予約システム「いろんな旬のみかんを予約して食べよう!」

P4

・大きく育て福祉の樹「ワーカーズ・コレクティブ運動」・エコロ給付状況報告  
・子育てひろば案内・理事会報告  
・おたよりネット・編集後記

# 地域包括ケアシステムの実現に向けて

介護保険制度が始まり17年、制度が国民に浸透したのはいいのですが、社会保障費用が逼迫しているという課題もあります。私たちが最期まで豊かに暮らしていくためには、まず国がすすめるようとしている「地域包括ケアシステム」の中身を知ることが必要です。そして地域の包括的な支援やサービス提供のしくみの中で、これまでエスコープ大阪がすすめてきた「地域の中の課題はそこに暮らす人たちが担い手となり、相互に連帯してたすけ合うしくみ」としている参加型地域福祉が実現可能かをさぐる必要があります。そこで、今回は地域包括ケアシステム実現に向けた中核的な役割を担っている「南基幹型包括支援センター」(堺市南区)の山本さん、永森さんにお話を伺いました。

(聞き手:福祉担当常務理事 吉田正美)



堺市南区役所  
この中に「南基幹型包括支援センター」があります

社会福祉法人 堺市社会福祉協議会  
南基幹型包括支援センター

主幹兼センター長 山本 佳代子さん

主任介護支援専門員 永森 喜代照さん

## 地域コミュニティが希薄になってしまった今

吉田 エスコープ大阪発祥の地である泉北ニュータウンは今年、まちびらき50周年を迎えましたが、泉北ニュータウンでは今どんな課題がありますか。

山本 泉北ニュータウンは、昔からお住まいの地元の方以外は地縁関係がうすい地域です。だから、親族でたすけ合う、ご近所同士でたすけ合うという風土が少なく、ちよつとした手助けを気軽に頼める人が近くにいないことも多いです。支えてくれていたボランティアの方も高齢化し、担い手が減ってきているという現状もあります。

また、泉北ニュータウンは都市計画の規程上、特別養護老人ホームなどの入所施設が他区に比べて少ないです。在宅で暮らすことが困難になれば見知らぬ地域の施設

に入ることになり、それまで築いたコミュニティから離れなければいけません。50年が経過して団地も老朽化が目立ち、順次建て替えがすすめられています。建て替えの間は仮住まいをしないといけません、この場合もコミュニティから離れることになってしまい、特に高齢の方は孤独を感じない心配です。

## 生活協同組合だからできること

吉田 地域包括ケアシステムの構築をすすめるには行政だけでなく、市民やNPO法人や私たち生活協同組合など多様な団体が関わっていくことが必要ですね。

永森 介護保険制度を利用しても全てを補うことはできません。制度ではできない支援もあるからです。重層的な支援を行なうためには、制度のはざまを埋めるような支援が必要です。そこを

生協なら、毎週の配達で顔を合わせた時に、安否確認やちよつとした生活上の手助けができないでしょうか。注文書を記入するお手伝いがあれば、高齢の買物困難者が生協を利用しやすくなるのではないのでしょうか。

吉田 エスコープ大阪では現在、第6次中期計画を策定しているところですが、そのようなこともすすめていきたいと考えています。

## 行政との連携、協働は欠かせなくなる

吉田 これから堺市ではどのようなことをすすめていこうと考えていますか。

山本 南区事務所は「生活支援コーディネーター(地域支援合い推進員)」配置のモデル地区となっており、現在3名の生活支援コーディネーターが活躍しています。高齢者でも歩いて行ける範囲に1カ所くらい、高齢者だけでなく多世代の人たちが集まれるような「通いの場」をつくりたいと思っています。

また、元気な高齢の方が生活支援の担い手として活躍できる場も作っていこうと思っています。

吉田 エスコープ大阪では住み慣れた街で暮らし続けていくために介護保険・障がい

児・者福祉サービス事業のほか、地域のワーカーズ・コレクティブとの連携を強め、地域コミュニティづくりをすすめてきました。その他、組合員が定期的に集うサークルも支援しています。

例えば、生協の組合員同士の「困った時はお互いさま」を基本にした「たすけあいの仕組み」と堺市の構想をうまく融合させ、堺市の考えている施設の運営をお手伝いできないか。また、地域包括支援センターや地域の団体と情報共有などを通して協働し、住民の新たな役割(仕事)づくりができないかなど、地域包括ケアシステムの実現に向けて動きたいと思いま



相談対応の様子



# 生産者とすすめる予約システム いろいろな旬のみかんを予約して食べよう!

## 関西6生協青果委員会で 生産者と今年のシーズン予約の 計画を確認しました

7月に生産者を交えて取り組み内容を確認しました。各生産者から品種や栽培計画の説明があり、組合員からも質問を行いました。生産者から「シーズン予約で旬の時期の消費計画量が提示され、栽培にも力が入っています」など取り組みに期待する声もありました。

### さいご 佐伊津有機農法研究会(熊本県天草市)

●田中 則夫、山川 茂、山川 常春、山川 善治(4名)



(左から)山川 常春さん、山川 善治さん、山川 茂さん、田中 則夫さん

有機肥料にこだわり可能な限り農薬を使わない栽培と誰が作ったか分かる流通をポリシーとしています。コクのある中晩柑が自慢です。

### 肥後あゆみの会(熊本県宇城市)

●倉富 一義、松本 英利(2名)



(左から)松本さん、倉富さん

環境保全型農業と有機栽培・自然農業に取り組み、生産の情報を正しく消費者に伝え互いが納得する青果づくりを大切にしています。

### 福岡自然農園(愛媛県伊予市)

●福岡 大樹、浜田 顕、角田 澄彦(3名)



福岡 大樹さん

自然の植物が自らの力で育つと同様に、栽培する作物も最終的には人の手を必要としない栽培(自然農法)を理想としています。

※生活クラブ関西6生協で関西青果政策として青果の統一化に向けた基本方針を決定し、10月に第1弾として温州みかんの供給がスタートしました。そして、第2弾として、1〜2月に、中晩柑の早期3品種「スイートスプリング」「早生不知火」「伊予柑」のシーズン予約取り組みをスタートします。中晩柑の生産者と、私たちの新しい「食べかた」についてお伝えします。

## 計画的な生産と消費

以前は班での分け合いをしていましたが、組合員の大抵が班から個人配達となり、青果の利用も個人単位となりました。さらに、組合員の生活サイクルに合うように、「必要な時に必要なものが欲しい」という声に応え、青果も自由注文での利用システムをすすめたが、利用しやすくなった反面、利用を含め生産者と消費者を結ぶものはカタログが中心となってしまう、一定の利用高は保っても生協で青果を利用する組合員を拡大することはできませんでした。

国内の農業は、生産者の高齢化や気象環境の激変などにより、安定した生産の継続は危機的な状況にあります。農作物は工業製品とは違い、自然に左右されやすく、いろ

## 生産者と組合員の 豊かな交流をめざす

私たちは、生産者の顔を見ることができ、直接話をすることもできます。その関係性をもっと発揮していくために、関西6生協の機関である関西運営委員会のもとに「関西6生協青果委員会」を設置し、今年6月から始動しています。生産者と組合員が定期的に交流し、双方が抱える課題を出し合い、共同して問題解決を図っていく場をつくりました。関西6生協としてどのような消費材をめざしていくのか、生産基準(栽培方法や出荷の基準など)も生産者と一緒に考えていきたいと思います。

※生活クラブ関西6生協：エスコープ大阪、生活クラブ都市生活、生活クラブ大阪、生活クラブ京都、エル・コープ、生活クラブ奈良、生活クラブ滋賀

## 中晩柑の早期3品種はシーズン予約だけ!

今シーズンより、中晩柑の早期3品種は  
シーズン予約のみの取り組みとなります。  
50週(12/18~22)配布の「1週注文書」で  
忘れないように注文してください。

年内に予約注文!  
忘れずに!!

品種	生産者	規格	1週カタログ・注文書の配布	1週注文書の回収	お届け
スイートスプリング	佐伊津有機農法研究会 肥後あゆみの会	5kg箱	50週 (12/18~)	51週 (12/25~)	3週(1/22~) ~5週(2/5~)
		2kg袋			4週(1/29~) ~6週(2/12~)
早生不知火	佐伊津有機農法研究会	5kg箱 1.5kg袋			5週(2/5~) ~6週(2/12~)
伊予柑	福岡自然農園	5kg箱 2kg袋			

### <中晩柑の早期3品種の特徴>

#### スイートスプリング

「上田温州」と「八朔」を掛け合わせた品種。酸味は少なめで、さわやかな甘み。エスコープ大阪では初めての取り組みです。



#### 早生不知火

「不知火」と「マーコット」の交配から選抜された「肥の豊」。甘みが強く、内袋ごと食べられます。



#### 伊予柑

香りもよく、果肉はやわらかで果汁たっぷり。手で皮がむけます。



## 2018年春より 根菜3品も統一!

2018年春より、「じゃがいも・玉ねぎ・にんじん」も関西6生協で統一していきます。根菜は保存しやすく、計画的に消費することが可能なので、カタログで自由注文も企画しますが、登録して食べることを基本とした組み立てをすすめていきます。

河内長野・大阪狭山地域  
**アイワ研究会訪問**  
 10月2日(月)  
 和歌山県日高郡  
 日高川町  
 河内長野・大阪狭山地域理事  
 糸川 江里子

組合員と職員計10名で、「アイワ研究会」を訪問しました。生産者の尾尻さんと谷口さん、垣内さん、川越さんに圃場を案内していただきました。標高300mにある



圃場に生える悪草と肥料になる草の説明する谷口さん

### みかんの新しい生産者のアイワ研究会を訪問してきました

ことを説明しました。生産者に土作りについて伺ったところ、みかんの生産地でも場所によって土壌が違うので、日高地域の土に合った土壌作りに力を入れているとのことでした。「苦勞して育てたみかんはおいしいですよ」と話していただきました。

最後に、尾尻さんが3年前に植えたみかんの幼木のある圃場を見学しました。その数約180本。ようやく収穫できるほどの大きさの実が成り始めたようですが、たくさんの実をつける成木となるにはあと3年が必要です。今後、成木になる過程やたくさんの実をつけた光景を見たいと思います。参加者の中には初めて生協のみかんを食べる組合員もいて、生産者と産地を理解する機会となりました。

### 普段使いの材料がおもてなし料理に变身

ピのネーミングも考えて準備しました。



今年も泉州地域恒例の『年末年始のおもてなし料理講習会』を開催。今年も洋風おせち料理の提案にしようと、8月に地域委員会メンバー

ローフもチキンレバーとピスタチオを入れるなど、いつもとは違うア

理事会  
**【韓国交流】**  
 ウォンジュ  
**原州訪問**  
 10月11日(水)  
 ~14日(土)  
 常務理事 大内 淳次

### 協同組合の街、原州を訪問して



ストーリーハンマダン協同組合にて

私たちが毎年交流している韓国の「原州協同社会経済ネットワーク」。人口約34万人の都市にある協同組合の連携組織で、34の協同組合で構成されています。組合員数を合わせると約3万5千人と大勢の人たちが協同組合運動に関わられています。

韓国では2012年に協同組合基本法が誕生し、あらゆる分野で協同組合を設立することが可能になりました。今回は特に設立間もない団体を訪問しました。いくつか例を挙げると、地方の良さを再発見するために原州の歴史や観光スポットを題材にしたグッズを製作販売する文化事業、発達障害などを持つ子どもやその親たちへの健康サポートをおこなう社会サービス的な事業、高齢化する農村にキムチ工場を作って雇用の場を確保して、地域に安全な食べものを供給する生産加工事業などです。これらの団体に共通するのは、「原州という地域を豊かにするために誕生している」と、そして「若者たちが起業に大きく関

わっている」ということです。そのうちのひとつ、「ストーリーハンマダン協同組合」は前述の地域文化の発展を目的とした団体です。まだ設立したばかりなので地元大学の一角を借りて仕事をさせていました。代表のシン・ヨンシクさんは1960年代生まれで、ソウルという大都会で働かれています。原州という故郷を見直すと同時に自分を見つめ直してこの会社を起業されたそうです。10名ほどのスタッフが全員が学生と見まがうほどの若さ。「今度皆さんとお会いするときは、もう少し立派な事務所です」

と笑顔いっぱい話をしてくれました。ちなみにここで作製された「原州八景」というマグネットが原州市のおみやげ品として使われていました。行政も協同組合の後押しをしている証拠です。今回の訪問団は役員で構成されましたが、全員の感想は「協同組合同士が協力しあう理想的な姿を見た」「若者たちが輝いていた」というものでした。理事では今、第6次中期計画の策定を議論しており、今回の訪問は「私たちが将来作る地域づくり」の参考になったはず

レンジで楽しめるようにしました。紅白なまますは、「ロールレタスなます」にして工夫を凝らしました。

ひと通りの説明をした後、4テーブルに分かれて参加者と地域委員会メンバーと一緒に調理しました。試作をした地域委員会メンバーが下さるの仕方や調理の手順をフォローすることで、スムーズにすすめることができました。材料は普段からカタログに載っている消費材ですが、組み合わせや調理の工夫と盛り付けのアイデアで豪華なおもてなし料理に变身します。

試食の時にはみんな笑顔で「おいしい!」の声が飛び交いました。参加者からは、「キッシュを作りたくて参加しました。『冷凍パイシート』を使用するととても簡単だったので、クリスマスの際に作ってみます」「家にある材料にプラスαで、思った以上においしく簡単に出来上がり、大変良かったです」などの感想がありました。皆さんとても熱心で、終了後も質問が続き、来年も消費材を使ったおもてなし料理講習会を企画し、組合員の皆さんと一緒にエスコープ大阪の輪を広げていきたいと思いました。

紹介します!!  
 うちの地域の  
 組合員さんです



ずっと  
**エスコープの  
 ファンです!**



藤野 貞子さん [店舗地域]

組合員歴が35年以上になる藤野さんは、泉北ニュータウンにご主人とお住まいで、エスコープ大阪の食材で育った娘さん二人が独立した後も、変わらずエスコープ大阪を気に入って利用されています。

ズを作ったり、みんないろいろな企画もして、たくさんのお出合いがあったのよ」と目を輝かせて話される様子に「ぐんぐん引きこまれます。今は店舗組合員として、実物を見て買える楽しさを味わいながら、週に数回買い物をしていきます。年をとるとお魚や豆腐、揚げが食べたくて、『渡邊水産』のアジは必ず買います。ス タッフさんと話をしながらの買い物を楽しみます。」

家主さんに誘われて班に入ることがきっかけで加入され、引越先でも班を作り、ガレッジで豚肉や野菜の分け合いなど、10年くらい班活動をされたそうです。「あの頃は私も若かったし熱心な人がいっぱいいて、近くの集会所で豚の解体学習会をしたり、卵からマヨネー

昨年、「株ウインナークラブ」訪問企画にお誘いしたのがきっかけで、エスコープ大阪に参加されています。数年ぶりに総代として総代会に出席し、活発な意見交換にみんなの熱意を感じてうれしかったそうです。「エスコープ大阪はやはり信頼できるし、応援したい」という藤野さんの言葉を聞いて、とても心強くうれしくなりました。

聞き手 谷口景子 (店舗地域理事)

泉北支所職員 久保健太

### 日本酒にはこれが一番合う!

### 話題の消費材登場

私のオススメ消費材は、『しめさば(八戸)ダブルパック』です。お酒、特に日本酒が大好きで、いい酒の肴がないかといういろいろな消費材を試しているときに見つけ、「これが日本酒には一番合うわ!」というのに出会った気がしました。



しめさば(八戸)ダブルパック  
 160g(2枚)  
**398円**(税込430円)

三陸沖で8~11月に獲れた小さめの真さばをしめさばにしました。サイズが揃いなので、ちょっとお得。全漁連

いつでも、押し寿司などにしてもとてもおいしくいただけます。ぜひ一度お試しください。



## 第7回 理事会報告 <11月1日>

### 【9月度決算報告】

- 供給高 2億132万円(前年同月比104.70%)
- 組合員数 18,706名(前月比14)
- 一人あたりの出資金 80,755円

### 【10月の放射能検査結果】

10月は、連合消費材716検体、エスコープ大阪の独自消費材4検体の放射能検査を実施。生活クラブ自主基準を超えた検体はなく、すべての消費材を供給しました。

### 【決議事項】

- ①「常勤役員規程」「役員退任慰労金規程」の変更について
- ②サークル活動支援規程の変更について

### 【協議事項】

- ①エスコープ大阪 第6次中期計画(2018～2022年度)案
- ②ゲノム編集・GMナタネ自生調査学習会の実施について
- ③2018年度GMナタネ自生調査について
- ④東京電力柏崎刈羽原子力発電所6号炉・7号炉の再稼働に関するパブリックコメントの提出
- ⑤店舗消費材の品揃え提案(エスコープ大阪独自取扱消費材)
- ⑥店舗地域委員会「店内活動での年末年始有償サンプル試食会」企画の追加予算について

### 【報告承認事項】

- ①2017年度上期サークル活動報告および2017年度下期サークル活動計画
- ②社会経済セミナー in大阪への参加と協賛について
- ③共済資料請求バナー開設について

「大きく育て福祉の樹」では、エスコープ大阪の「たすけあい」のしくみについて紹介していきます。今回は、「ワーカーズ・コレクティブ運動」についてお伝えします。



# 今こそ ワーカーズ・コレクティブ

ワーカーズ・コレクティブはパートでもなく、職員でもなく、雇われることなく、働きたいと思った人たちが集まり、自ら出資・運営・労働も担うという働き方です。営利を目的とせず、豊かな地域づくりをめざして、地域に暮らす人たちの「こんなモノがあったら」「こんなサービスが欲しい」といった思いを実現するため、そこに暮らす人たちが参加して地域の中に働く場を協同でつくっています。今、国や自治体の政策が行き詰まり、市民が自ら主体的に暮らしを守っていくことが求められており、ますますワーカーズ・コレクティブが必要とされています。

全体会では、「支え合って生きる」社会的連帯経済が実現するもう一つの世界」と題して、明治大学副学長の柳澤敏勝さんを迎えての基調講演がありました。社会的問題を解決するためには従来型のビジネスでは対応不能で、社会的経済と連帯経済が融合した「社会的連帯経済(SSE)」が重要な役割を果たすと仰っていました。

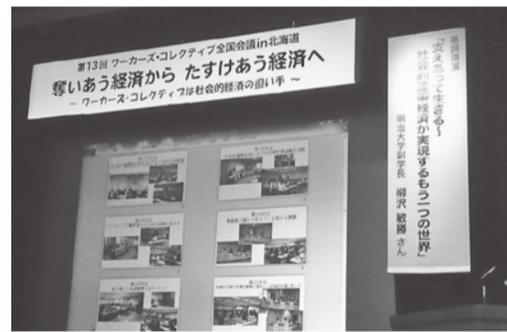


私が参加した「地域の活性化に向けた生協とワーカーズ・コレクティブの協働」という分科会では、ワーカーズ・組合員・職員の三者が理解し合い、同じ思いを持って連携・協力していってこそ、私たちが思い描く街づくりを実現していけるのではないかとという結論に至りました。エスコープ大阪でも、三者が協力し合い、豊かな街づくりの実現をすすめていきたいと思いました。

福祉担当(店舗地域)理事 齊藤真由美

1993年より「ワーカーズ・コレクティブネットワークジャパン(WNJ)」では、全国のワーカーズ・コレクティブが意見や情報を交換し、スキルアップをめざすため、また生協と委託ワーカーズ・コレクティブとの関係の二元化を図るため、2年に1回のペースで全国会議を開催しています。今年も10月21日～22日に、第13回ワーカーズ・コレクティブ全国会議 in 北海道が開催され、エスコープ大阪から理事2名が参加しました。

た。私たちがのような協同組合や、ワーカーズ・コレクティブがまさにそのSSEであると言えます。「さらなる健闘を期待している」とのメッセージもいただきました。



## 「ワーカーズ・コレクティブ全国会議 in 北海道」に参加しました

## おたよりネット

「りっぷる」の感想やご意見、その他投稿は下の「おたよりネット」欄で。配達時に提出、あるいは店舗の専用BOXまで。

### 178号3面「エスコープ大阪2017リフレッシュツアー」を読んで 紙面モニターさん

エスコープ大阪にこのような活動があったとは！認識不足でした。参加者の感想が胸を打ちます。被災者への支援を続けることも大事。一方で、私は東日本大震災時に最後まで3km圏内で作業をした自衛官の家族です。あの最中とその後、彼らとその家族も苦しみ心身ともに後遺症を抱えているという事実を知る国民は少ないのではないのでしょうか。

### 178号3面「信州生産者交流訪問」を読んで 紙面モニターさん

「植物性たんぱく」について詳しく知ることができて勉強になりました！市販品の中には味や香りを補うために化学調味料や添加物を使っていたり、遺伝子組み換え原料である可能性もあるなら、やはりエスコープ大阪の消費材を買おうと思いました。

エッコロ制度 11月度報告	
加入者数 1,234名	
給付状況	
組合員活動を支えるためのケア	3件
組合員活動中の共同購入品受け取りケア	0件
加入者本人の入院・通院・在宅療養に伴うケア	1件
加入者家族の入院・通院・在宅療養に伴うケア	0件
加入者本人の産前産後のケア	0件
長期に留守をする時のケア	1件
リフレッシュのためのケア	0件
儀式・行事に伴うケア	0件
高齢の加入者をサポートするケア	2件

エスコープ大阪の子育てひろば	
日時	会場
1月18日(木) 10～12時	スマートスマイル(堺市街地地域)
1月17日(水) 10～12時	大阪狭山コミュニティセンター(河内長野・大阪狭山地域)
1月16日(火) 10～12時	さつき野東集会所(南河内地域)
1月はお休み	岬町望海坂第1集会所(泉州地域)
1月23日(火) 10～12時	和泉市コミュニティセンター(泉州地域)
1月はお休み	ほーぷサロン(泉北NT地域)

\*開催時間内であればいつでも、帰ってもOK  
\*組合員でないお友達との参加もOK \*事前申し込みは不要  
\*お茶代100円(大人のみ)をいただきます

### 編集後記

今年最後の機関紙発行になりました。本当にあっという間の一年でした。受験生の娘がいますが、ほっとかし状態から少しフォローをしているこの一年。こだわりがある娘だけに親がハラハラすることが多々ありますが、頑張り悩む姿にも未来への希望がキラキラしていいですね。私たちエスコープ大阪も未来に向けてキラキラしていきましょう～!(0)

発行:生活協同組合エスコープ大阪 制作:W.Co パックプランニング

生活協同組合エスコープ大阪

〒590-0151 堺市南区小代727

TEL.072-293-4660 FAX.072-341-0022

http://s-osaka.seikatsuclub.coop/

## Ripple おたよりネット

(ペンネームOK)

●地域名

●お名前

●組合員コード

●班名

消費材の苦情についてはこの用紙でなく、電話またはメモで。この欄への投稿・ご意見は紙面でご紹介することがあります。

理事会事務局行き  
180号(2017.12.11)